大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成２９年度　学校通信

平成２９年５月２５日

No.7

【教科書展示会が開催されます】

平成３０年度に使用する教科書の見本が展示されます。各教科書会社から出版された教科書を実際にご覧いただけますので、お気軽に御来場ください。

開催場所：大仙市立大曲図書館
所 在 地：大仙市大曲上栄町２－１６
開催期間：６月１６日（金）～６月２９日（木）
開催時間：午前９時～午後５時４５分（ただし、最終日は午後４時まで）
休 館 日：ありません
問合せ先：南教育事務所
ＴＥＬ０１８２－３２－１１０１

小・中連携「にしせんプロジェクト」

５月19日は、小・中連携「にしせんプロジェクト」の一つとして、西仙北小学校の三浦校長先生と、６年生の時の担任の杉山先生に来校いただき、１年Ａ組の皆さんと佐藤先生の数学の授業を参観・支援していただきました。

これは、中学校生活１か月余りの生徒の皆さんの様子と頑張りを見ていただくとともに、生徒たちのことをよく知っている先生に実際に中学校の授業の中で支援をいただくことをねらいとしています。また、先生方は、小・中学校の学びの連続性を意識した指導・支援及び互いの授業づくりの共通理解を図ることをねらいにしています。

懐かしい学級担任の登場に、生徒の皆さんは、緊張感の中にも、安心感がある表情の生徒がたくさん見られました。23日には、１年Ｂ組の皆さんと池田先生の理科の授業に、小学校の佐々木先生に来ていただく予定です。また、教科の専門性を生かした支援ができる本校の先生方が、小学校の授業にも参加する予定です。

全県春季　卓球大会、ソフトテニス大会

５月20日・21日は、全県春季卓球大会が大館の田代体育館で、また全県春季ソフトテニス大会が大館の高館テニスコートで行われました。

卓球部は、西仙北中学校開校以来初めての団体戦の全県大会出場でした。大会一日目は団体戦予選リーグで、能代第一中学校と対戦し、３－２で初勝利をあげました。おめでとうございます。勝負どころはダブルスの３セット目でしょうか、ジュースに追いついての逆転勝利は見事でした。２試合目は、優勝候補本荘南中学校で、善戦するも０－３で敗れてしまいました。しかし、全県大会での一勝は、全県で通用する実力ということで大きな意義があります。

全県春季卓球大会二日目、個人戦に臨んだ荒川君と星宮君ですが、上位進出はならなかったようです。しかし、前日の団体戦の一勝も含め、この貴重な体験を、夏の総体に生かしてくれることと思っております。お疲れ様でした。

全県春季ソフトテニス大会個人戦に出場した高橋・田村ペアは、二ツ井中学校と対戦、前半は２－２と競り合いましたが、後半は突き放されてしまいました。応援に行った部員も含め、夏の大会でのリベンジを期待します。

なお、20日・21日と岩手に遠征していたバドミントン部は、東北六県から各県ベスト８クラスのチーム24チームが出場する大会に出場しました。

女子は予選リーグを２位で抜け、決勝Ｂブロックで６校中２位の成績でした。男子は厳しい大会でしたが、二日目待望の一勝をあげました。おめでとうございます。全県・東北を視野に活躍するバドミントン部です。

協和中招待バレー

また、20日に協和中学校招待バレーボール大会に出場したバレーボール部は、予選リーグで角館中学校に勝利し、美郷中学校には敗れて、大曲中学校と対戦。23点の競り合いをミスで落としてしまいました。その課題を克服しようと、学校に帰り練習を志願した部員だったそうです。

頑張れ！　バレーボール部！！

吹奏楽定期発表演奏会

21日は、大曲市民会館において、大曲仙北地区吹奏楽連盟主催「第59回　定期発表演奏会」でした。本校は、午後の部の6番目に登場、吹奏楽のための交響的ファンタジー「ハウルの動く城」を、藤澤先生の指揮の下、本日の空のようにさわやかに演奏しました。それぞれの楽器演奏者の特色を生かした伸びやかな音色は果てしなく広がる世界を浮かべさせる演奏でした。楽器を持って一か月余りの１年生も堂々とした演奏でした。いよいよコンクールに向け、熱が入ってくる時期です。こちらも頑張れ！　吹奏楽部！！

校地内に咲く花々

“瓶にさす 藤の花ぶさ みじかければ たたみの上に とどかざり けり ”　正岡子規

「名もない花はない」といった人がいるそうですが･･･。ゆっくり歩く生徒が心寄せてくれることを想う。そんな心の在り方を想う。

小･中連携「にしせんプロジェクト」2

23日は、先週に引き続き、小・中連携「にしせんプロジェクト」のひとつとして、小学校の先生が、本校１年生の授業を支援してくださいました。１年Ｂ組の皆さんと池田先生の理科の授業に、６年生のときの担任の佐々木先生が入って指導してくださいました。

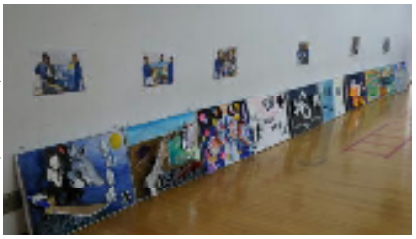
授業は、「金属を分類するにはどのようにしたらよいか？」という学習課題のもと、予想や自分の考えを出し合い進められました。

授業後、小学校の杉山先生も本校においでになり、授業参加の感想等を述べられました。佐々木先生も杉山先生も、わずか一か月あまりの間ですが、１年生の皆さんが大きく成長していたことに驚きの感想を述べていました。授業中の顔つきや態度の立派さ、中学生らしい振る舞いをほめてくださいました。その上で、授業中は机の上に、不要物を置かずに、集中して学習するように約束していたことなどを話してくれましたので、今後、中学校でもそのようにしていきたいと確認したところでもあります。

また、その日の午前中は、「西仙北地区園長・校長等連絡協議会」という協議会がありました。これは、西仙北地区の子どもたちを、幼保・小・中・高及び行政が互いに連携して、一貫した方針、つながりのある学びのもとに育てようという趣旨で開かれている協議会です。参加者は、西仙あおぞらこども園長、みつば保育園長、土川保育園長、西仙北小学校長、西仙北中学校長、西仙北高等学校長、西仙北支所長、西仙北中央公民館長、西仙北支所市民サービス課長、西仙北支所農林建設課長の皆さんで、それぞれの今年度の経営の重点や活動等を紹介し、共通理解を図るとともに、今後の連携を確認し合いました。

ふるさと教育を基盤に、地域の子どもは地域全体で育てていきたいと思います。地域の皆様からのご支援・ご指導もよろしくお願いいたします。

学級目標掲示、郡市陸上の振り返り

24日の全校朝集会では、郡市陸上競技大会の感想発表等があり、また、大曲仙北中学校体育連盟会長からの大会の運営協力に対する礼状の紹介がありました。特に、寒い雨の中でも、献身的に尽くしてくれた本校の補助役員の生徒への感謝の言葉が記されておりました。生徒にとって貴重な体験であり、選手としての活躍はもとより、心温まる礼状に、全校生徒の大会を支えた自負、誇りがますます高まったように思います。

また、大会期間中、各学級目標を図案化した掲示物を制作した皆さんの紹介もありました。各学級の目標はこれまで多目的ホールに置かれていましたが、本日からは各学級で掲示されます。目標の具現化に向けた各学級の活動が展開されることを期待します。